

医工連携セミナー

AI搭載医療機器開発の最前線 ～実践編～

参加費
無料

令和7年2.4火 16:00-17:30

オンライン会議システムZoomを使用します

AI技術は目覚ましい発展を遂げており、臨床現場への展開が次々に進んでいます。本セミナーでは、アイリス株式会社 代表取締役の沖山 翔氏をお招きし、同社が提供するインフルエンザ検査機器「nodoca®」について開発から事業化、臨床現場での実際についてご講演いただきます。

「nodoca」は、厚生労働省が定める「新医療機器」区分でAI搭載医療機器として国内で初めて承認された事例（PMDAの公開情報を確認する限り(令和4年11月30日時点)）であり、令和4年12月の販売開始からこれまでに国内で約2,000の医療機関で使用されています。

AI搭載医療機器の開発の端緒から事業化のプロセスと現状について知見を深める貴重な機会となります。ご関心のある皆様は、ぜひ、ご参加ください。



アイリス株式会社 代表取締役

沖山 翔氏

▶ コメンテーター

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
理事長

谷下 一夫 氏



▶ ファシリテーター

東京都医工連携 HUB 機構
プロジェクトマネージャー

柏野 聡彦



お申込み

以下のURLよりお申込みください。

<https://ikou-hub.tokyo/contents/event/>



お問合せ

東京都医工連携HUB機構(受託事業者:日本コンベンションサービス株式会社)
TEL:03-5201-7321(平日9:00~17:00) Email:info@ikou-hub.tokyo